

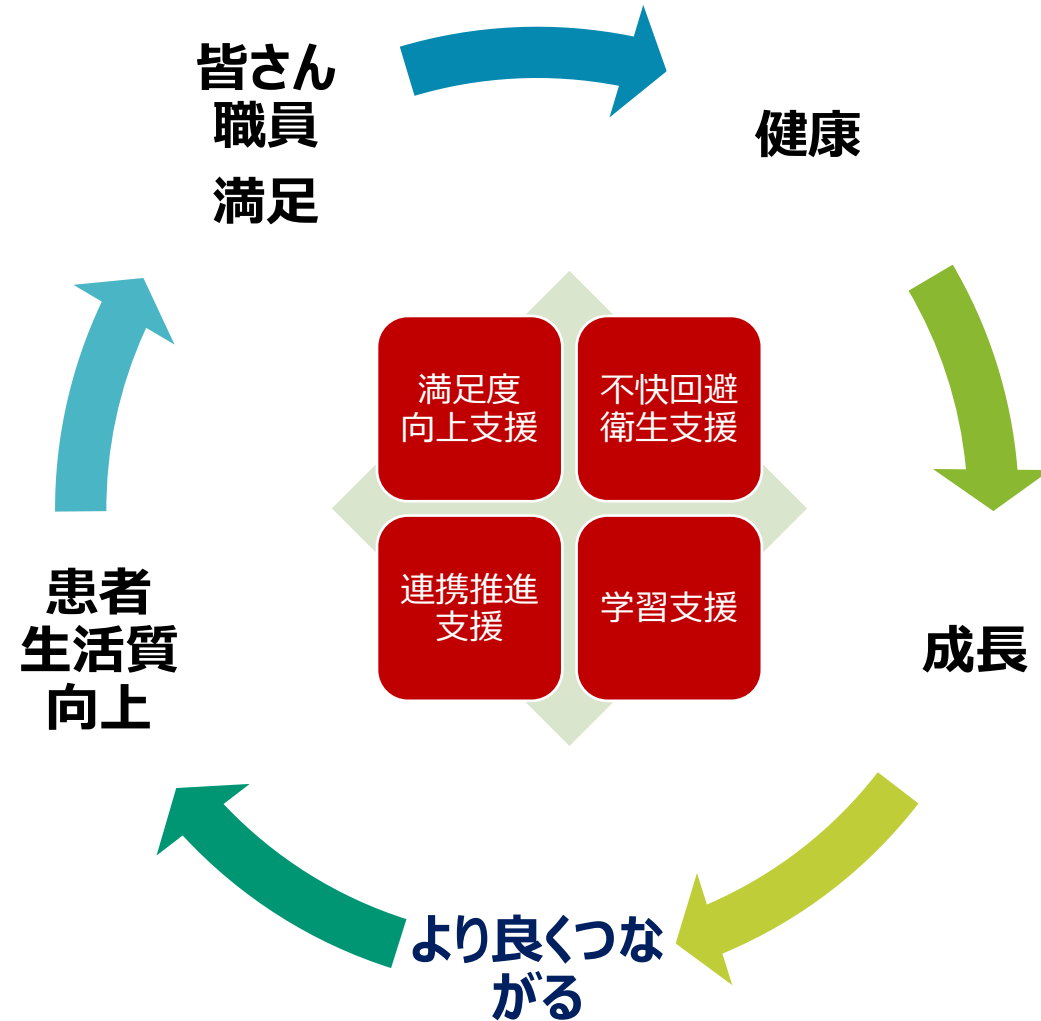


社会を元気に！

私たちは健康を維持増進させることによりよりよく学べる。よりよく学べばより成長することができる。より成長すれば、専門職としてよりよくつながることができる。よりよくつながれば質の高い専門職連携医療介護を提供できる。それにより患者利用者の生活の質は向上し、誰もが満足する。私たち仁寿会職員もさらに健康になる。仁寿会はこの好循環を継続できるよう職員の健康・成長・つながりを支援する。これにより、ミッションである健康長寿は実現し、ひいてはビジョンである「地域の人々を最もよく知り、その善き人生に貢献することで地域社会を変えていく」が達成されていく社会になる。

＜健康経営の目的＞

健康支援 成長支援 つながる支援 三位一体の職員支援



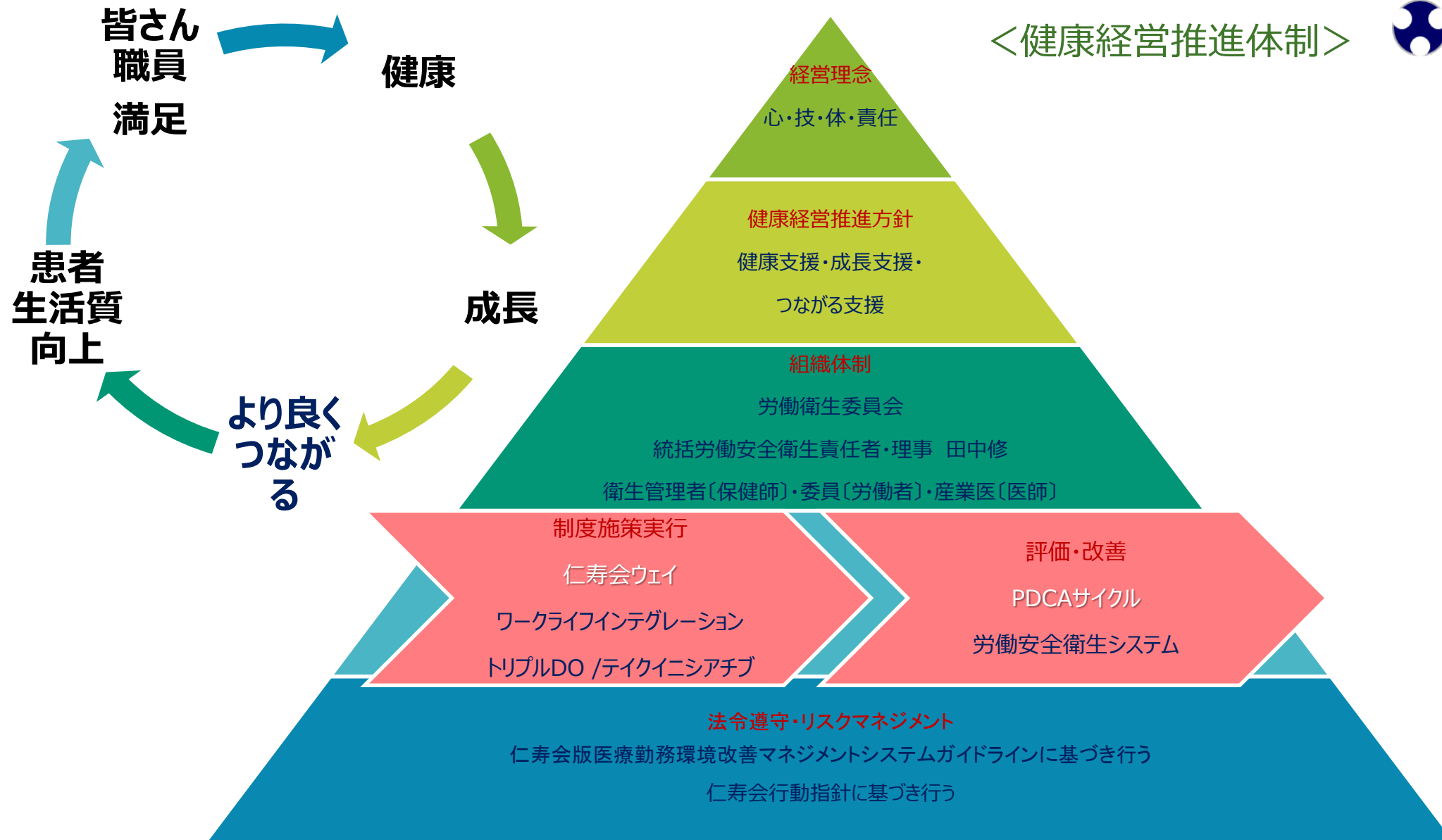
健康経営推進方針

私たち仁寿会は、職員が、健康→成長→つながり→質の高いサービス提供→利用者満足・職員満足→健康 の好循環を継続できるよう、健康支援、成長支援、つながる支援を行う。

<健康経営推進体制>



社会医療法人仁寿会





健康経営戦略マップ 2024

健康投資

労働安全衛生管理体制

- 労働安全衛生マネジメントシステム導入

作業管理

- ノーリフティング

作業環境管理

- 暑さ指数計の設置

健康管理

- 仁寿会ストレッチ継続
- 骨盤体操
- 歩数コンテスト主催

労働安全衛生教育

- 島根労働局による全体研修（労災防止）実施
- ヘルスリテラシー向上

健康課題

- ✓ 作業関連疾患
- ✓ 労働災害（転倒災害・感染症・腰痛症）



健康投資効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標	従業員等の意識・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
マニュアル完成	マニュアル稼働	労働災害件数
データ共有	PPS/WOS	労働災害件数/作業関連疾患による休業件数
設置／計画率	設置／計画率	労働災害件数
実施回数/複数実施	実施回数/複数実施	労働災害件数/作業関連疾患による休業件数
実施回数	参加率	労働災害件数
健康経営浸透状況	方針実現体制環境	サポート組織的支援
健康風土醸成		

目標達成年度 2028

KGI

健康
経営目標

推進
方針

ミッ
ション

ストレスチェックの集団分析で総合健康リスクが全国平均を5ポイント下回る

職員が求める人生を充実させる礎を築ける；労働災害ゼロ

私たち仁寿会は、職員が、「健康↓成長↑つながり↓質の高いサービス↓全員満足↑さらなる健康の好循環」を継続できるよう、健康支援、成長支援、つながる支援を行う。

健康長寿の実現



2024年度健康経営関連指標

□ 作業管理

- ✓ 所定時間外労働時間 3時間（一人あたり月平均）
- ✓ 有給休暇取得率 78.4%

□ 健康管理

- ✓ 定期健診受診率 100%
- ✓ 定期健診後精密検査受診率 73.8%
- ✓ ストレスチェック受診率 98.7%

□ 労働災害

- ✓ 度数率 2.5（件/100万延べ実労働時間）
- ✓ 強度率 0.035（日/100万延べ実労働時間）

仁寿会ウェイは、3つの支援を進めるプリンシプル

ワークライフインテグレーション

- 職員が人生をより充実できるよう支援する

トリプルDO

- 風土 制度 クラウド

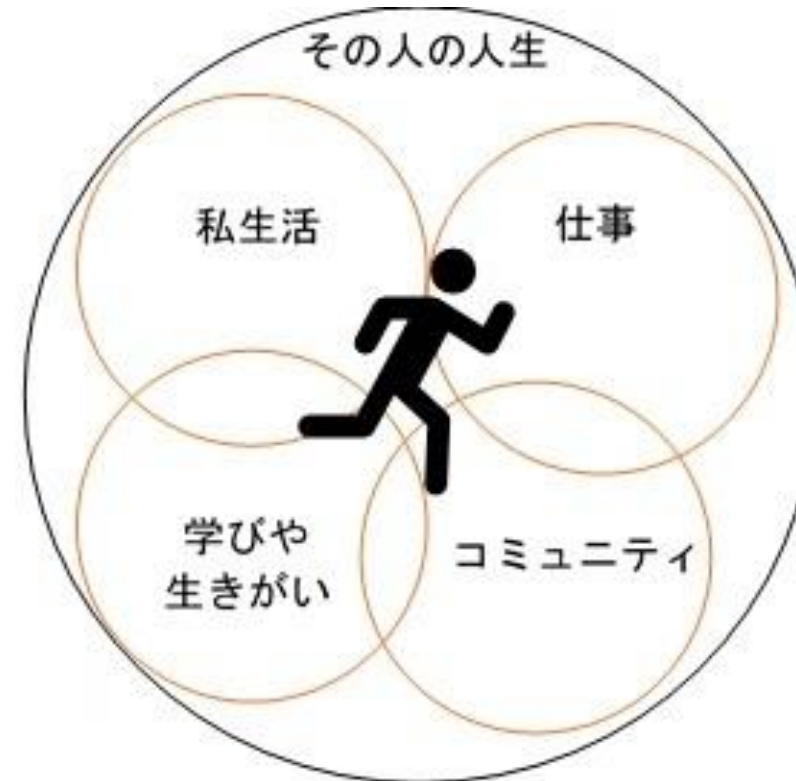
テイクイニシアチブ

- Take the initiatives 現場が主体的に解決する

仁寿会の考え方 ワークライフインテグレーション



<ワークライフバランス>



<ワークライフインテグレーション>

仁寿会ワークライフインテグレーションプログラム 仕事と生活を統合的に充実させ豊かな人生を送れるよう支援する



仁寿会労働安全衛生基本方針：守る・豊かにする・つなげる

仁寿会ワークライフインテグレーションプログラム

1997	・県資格取得支援制度
2000	・職業感染予防支援制度
2003	・目標管理制度(MBO)/育児介護深夜労働制限制度
2004	・育児・介護時間外労働制限制度/奨学金制度
2005	・全福ネット福利厚生共済会加入/子の看護休暇制度
2006	・心の健診制度導入/国家資格取得支援制度/親の介護休暇制度
2007	・仁寿会新人事制度「成長を支援する制度」導入/出産休暇制度
2008	・セキュリティ強化(院内監視モニター・静脈認証システム導入)
2009	・厚労省次育対推法認定事業主「くるみん」取得/安全運転向上支援
2010	・知事表彰「こころ大賞」/表彰・報奨制度
2011	・退職金制度改定(島根県医機関厚生年金基金上乘せ制度含)
2012	・人事考課にチーム評価制導入/育児・介護休業資格要件緩和
2015	・知事表彰「いきいき雇用賞」/仁寿ヘルシーワークプレイスプロジェクト開始
2016	・厚労省ユースエール認定
2017	・厚労省プラチナくるみん認定
2018	・経産省健康経営優良法人大規模法人部門認定/タイムライン策定
2019	・医師変形労働時間制導入
2020	・全職員iphone貸与・仁寿会メディカルスタッフスキルアップセンター開設
2021	・オフィス型健康社食 おかん 導入/メディカルスタッフスキルアップセンター

トリプル「DOド」

ZOOM朝礼

V-CUBE ミーティング | ミーティング - V-CUBE ミーティング |

https://meeting.nice2meet.us/services/7action_meeting_display



ウェブトレ

メッセージを入力してください

環境設定 送信 遅延調整 レイアウト

クラウド

風土

制度

おたがいさま・楽しむ・
溶け込む...風土

非常持出袋

タイムライン
防災行動計画

2018年 社会医療法人仁寿会 タイムライン(防災行動計画)

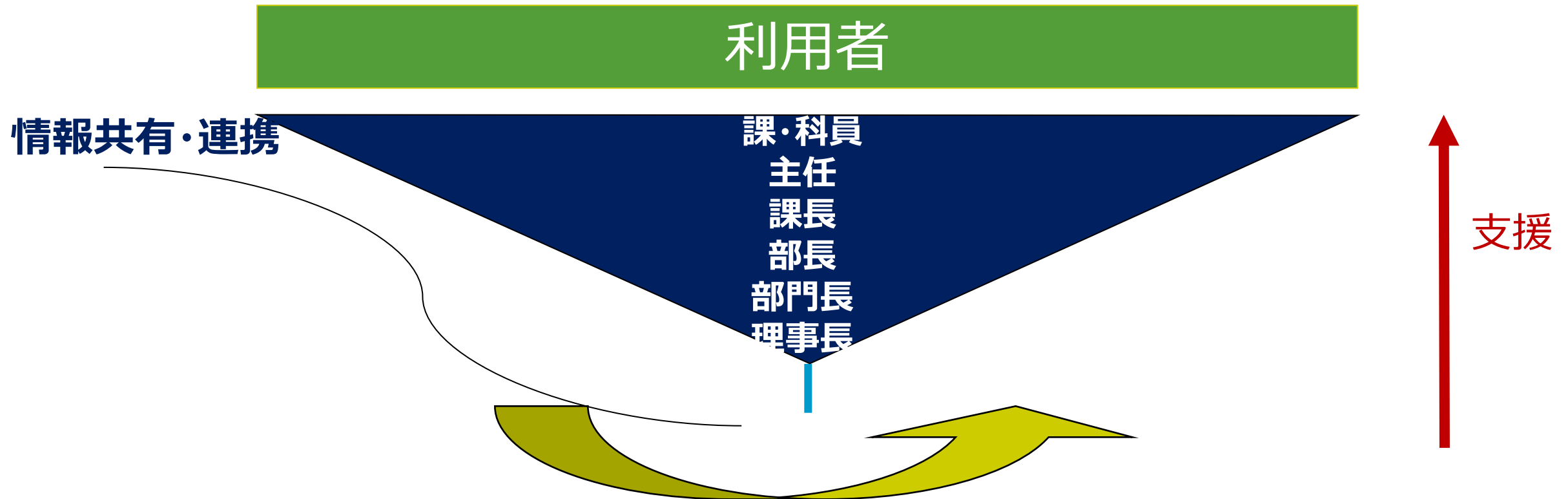
発生前	24時間前	・ 気象情報の確認や大雨警報または大雨特別警報が予想 ⇒1時間雨量50mm、総雨量100mmを超えることが予想される場合
	12時間前	・ 川本町・大田市へ避難所開設情報の確認
	10時間前	・ 川本町エリア：尾関山水位8m+三次市で1時間雨量50mm、総雨量100mmを超える +浜原ダム放流量2000トンを超えることが予想される場合 ・ 大田市エリア：1時間雨量25mm、三瓶川流域雨量指数基準10 ⇒リスクマネジメント会議（最低でも理事が2人以上参加）で避難所への誘導実施について協議する
	8時間前	・ 川本エリア：美郷〜川本間や大田〜川本間〜久座仁、木路原、谷戸地区通行規制始まる ・ 川本町エリア：尾関山水位11m+川本水位8mでさらに上昇し続けている+浜原ダム放流量4000トンを超える ⇒避難準備情報発令⇒加藤病院に町から電話連絡あり⇒避難方針を川本町へ報告する ⇒垂直避難開始（病院3階以上、老健4階以上、グループホーム避難所またはホールに集合）
	7時間前	・ 大田市エリア：1時間雨量45mm、土壌雨量指数基準14.7 ⇒大雨警報：避難準備情報発令⇒大田市へ連絡し対応相談⇒避難方針を大田市へ報告する ⇒三瓶川ハザードマップ上では浸水区域ではないことも考慮⇒避難所または食堂ホールに集合
発生後	6時間前	・ 川本町エリア：尾関山水位12m+川本水位8.6mでさらに上昇し続けている+浜原ダム放流量4500トンを超える ⇒避難勧告発令⇒加藤病院に町から電話連絡あり⇒避難方針を川本町へ報告する ⇒垂直避難終了（病院3階以上、老健4階以上、グループホーム避難所またはホールに集合） ・ 大田市エリア：大田市と継続して情報を共有 ⇒土砂災害警戒情報⇒避難勧告・避難指示（緊急）
	6.5〜2時間前	・ 川本町エリア：尾関山水位13mを超えたとき（参考：川本水位10mからさらに上昇し続ける+浜原ダム放流量5000トンを超える） ⇒避難指示（緊急）発令⇒加藤病院に町から電話連絡あり⇒避難方針を川本町へ報告する ⇒垂直避難終了（病院3階以上、老健4階以上、GH避難所またはホールに集合） ・ 大田市エリア：大田市と継続して情報を共有
	2〜0時間	・ 川本エリア：江の川の水位15mを超え氾濫し、町市地区で最大10m浸水発生 ・ 大田エリア：三瓶川氾濫注意水位6.42mを超え氾濫し、「和かち逢う家」を除く西南エリアで浸水発生（周辺0.5m〜みしまや付近最大2m）
発生後	0〜1時間	・ 川本エリア：道路通行不可、ライフライン供給停止（水については病院貯水槽残量分で省エネ運用で最大1.5日、電気については自家発電装置で省エネ運用で最大1日） ・ 大田エリア：道路通行一部不可、ライフライン一部供給停止の可能性あり ・ 消防・警察によるボートを使った避難誘導支援開始 ・ 自衛隊への災害派遣要請によるライフラインサポート要請



法人総合防災訓練

ウィズコロナ時代の医療・介護経営
逆境下のリスク管理と増患・増収策の実践法
日経BP、p205-208、2020年12月

テイクイニシアチブ；フラットな組織で現場が主体的に解決





社会医療法人仁寿会 職員の健康から事業価値の向上を目指す

—経産省 健康経営優良法人制度；健康経営に戦略的に取り組む法人が社会的に評価される環境整備 のねらいから

経営課題克服
少子高齢化・人口減少
移動困難
事業の持続可能性

医療介護
「働き方改革」
への取り組み

職員への健康投資

職員の健康増進
職員の活力向上

組織活性化
生産性向上

優秀な人材獲得
人を活かす
定着率向上

組織へのインパクト

業績の向上
機能・価値
の向上
社会貢献

社会へのインパクト

国民のQOL向上
健康増進産業活性化
医療費介護費適正化

法人ビジョン

地域の人々を最もよく知り、その善き人生に貢献することで地域社会を変えていく

地球=地域とその人々の将来の幸福のための青写真「SDGs」の中心をなすのが 健康GOOD HEALTH AND WELL-BEING



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8 働きがいも 経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさを守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナリーシップで目標を達成しよう